



「秋の日」 森田 雪さん撮影

ピンボケ会

本選

月一つ常夜灯とし町眠る
吾亦紅母ある如く咲きにけり

原口 孝子
大塚 和子

エンディングノートしたため寝待月

摩治 廣子

み仏へいざなふ如く月の道

藤田 昌愁

間引菜の指に残りし湿りかな

花田ムツ子

特選

俳句会

(九月例会)

大庭土筆選

短歌会

(十月例会)

矢野京子選

陣痛は今日か明日かと気をもむに妊婦の孫は犬の服縫ふ

原 哲子

再発であっても手術はせぬと言ふ達観したるか同期の友は

木原トシ子

草焼くと握力失せし手にすりてやうやく点けしマッチまた消ゆ

藤川ミヤ子(パーキンソン病む)

連なりし車の合間に入れ呉れつ助手席のわれも深き礼せり

金田トシ子

三日月の澄みし夕べを鳴き続くつくつく法師夏の終はりと

井上あつ子

桂川町ソフトボール同好会「町長杯争奪戦」

早朝ソフトボール成績速報(8月11日現在)

順位	チーム名	勝	敗	引	勝率
1位	モンキーズ	17	1	0	.944
2位	ウイングス	16	1	2	.941
2位	二塚クラブ	15	1	1	.938
4位	内山田クラブ	13	3	0	.813
5位	碓井電気	13	4	0	.765
6位	吉隈クラブ	12	4	1	.750
7位	天道シャークス	11	4	3	.733
8位	バットマン	12	7	0	.632

【お詫びと訂正】

広報けいせん 10月号 23 ページの分館対抗ソフトバレーボール大会成績表の記事に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

【誤り】 記事中の写真(上)左の説明部分

▲混成シニアの部優勝の又手(吉隈二)チーム



【訂正】

▲混成シニアの部優勝の笹尾二チーム

【誤り】 記事中の写真(下)左の説明部分

▲混成ヤングの部優勝のふたつかん(土師六)チーム



【訂正】

▲混成ヤングの部優勝の土師一チーム

編集*後記

▶今月号は大ボリュームの36ページ。昨年の11月号も40ページあり、広報けいせん 11月号は、例年ページ数が多いようです。

▶やはり一番の理由は、秋のイベントが多いためでしょうか。今月の古代くん広場は、「増刊号」と銘打って、運動会のページも含めると8ページにわたって桂川町での話題・ニュースを紹介しています。

▶運動会の取材では一日中カメラで撮り続けますが、膝を畳んで待機するカメラマンポーズ(勝手に命名)、あれを長時間やるのって結構きついです。その場では足を組みかえるなどして痛みを誤魔化しても、次の日には筋肉痛で太ももが悲鳴を上げています。

▶それで良い写真が撮れていれば苦勞も報われる気がしますが、意気揚揚と持ち帰って確認した写真がピンボケだったりすると、もうガックリ。広報電算室に「ぎゃーちゃんと撮れてない」という本物の悲鳴が響き渡る訳です。(吉田翔平)

